

■ 京都市教育委員会

【学校教育の基本指針】（平成 28 年度「学校教育の重点」より）

- 「確かな学力」の育成に向けて
 - (1) 確かな学力の育成に向けた視点
 - (2) 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
 - (3) 問題解決的な学習や探究活動の充実
 - (4) 言語活動の充実
 - (5) グローバル化時代における実践的な英語力の育成
 - (6) 理数教育の充実
 - (7) L D 等支援の必要な子どもの学力向上
- 「豊かな心」の育成に向けて
 - (1) 道徳教育の充実
 - (2) 豊かな感性・情操を育む教育の充実
 - (3) 規範意識の育成
 - (4) 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり
- 「健やかな体」の育成に向けて
 - (1) 運動やスポーツの実践と体力の向上
 - (2) 保健教育の充実
 - (3) 食に関する指導の推進
 - (4) 安全教育の充実
 - (5) 防災教育・防災管理の充実

■ 北野中学校

I 学校教育目標

「自他を大切にし、心豊かな未来を拓く力を育てる」

II 基本方針

1. 学力の確実な定着と伸長を図り、生涯学習の基礎を培う。
2. 個に応じた指導の徹底に努める。
3. 道徳的実践力や人権尊重を規範とする行動力を養う。
4. 健康で安全な生活を営む能力や態度を育てる。
5. 家庭・地域との信頼関係を大切にし、地域ぐるみの教育を推進する。
6. 生かされている命に感謝し、支えあうことの大切さを学び、実践する。

III 重点課題

1. 学力向上を目指す指導の工夫改善と確実な進路保障
2. L D 等支援の必要な生徒への指導の充実
3. 効果的な指導方法を工夫した道徳の時間の充実
4. 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくりの支援の充実
5. 生徒の「命を守りきり、育む」教育の推進
6. 学校の組織力の強化
7. 子どもが生きる将来社会を見据え、キャリア発達の支援の充実
8. 教育者としての責任を自覚するとともに、その専門性を高める
9. 義務教育学校等の制度化の趣旨を踏まえ、小中一貫教育を推進する
　　4 中 9 小プロジェクト（仮称）の推進
10. 主体性と社会性の育成を目指して、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める